

医学部後援会

会務の一環として、昨年11月に三役会を開催しました。

その中で、新入会員の入会率が50%余に留まることが報告され、加入率アップが、後援会の活動の充実と財政基盤の確立の両面から喫緊の課題となっております。そのため、父母会員への入会勧誘のため、父母会の役員会に出席の機会を設けてもらい後援会への入会を呼びかけました。また、後援会員の子弟を対象に、地域医療学術奨励賞を設けて褒賞していますが、本年は既に2名の応募がありました。更に、箱根駅伝を応援するため30万円の寄付を決定しました。

今後は、本年3月に役員会を開催し、定時総会に諮る事項を確定し年度末を迎え、6月の定時総会に向けた準備を行うこととなります。定時総会への会員の出席を促すため、毎年、ホームカミングデイを設け、該当学年の会員を、総会終了後の懇親会に無料でご招待し旧交を温めていただいております。また、定時総会と併せて開催される講演会の本年の講師は、小林弘幸教授にお引き受けいただきました。

小林教授は、テレビに出演されて専門的知識を判り易く解説され、担当される便秘外来は多数の患者様が診察待ちをされておられます。今年の定時総会は、小林教授の講演を聞くことができる減多にない機会です。是非多くの会員の出席をお待ちしております。

(医学部後援会 会長 古川 善博)

スポーツ健康科学部後援会【桜順会】

第92回箱根駅伝応援に桜順会からも参戦してきました。

昨年の子選会から始まった箱根駅伝でした。桜順会の先輩の方々と私たち役員有志は応援し、感動をいただいた箱根路の2日間でした。3年ぶりのシード権奪還は勿論のこと、選手たちで掲げたテーマ「創る新たな歴史！」を聞き身震いをしたのは私だけではないと思います。伝統校の一翼を担うとの気構えの表れでしょう。その自覚が結果として残せた第92回箱根駅伝でした。おめでとうございます。穏やかな天候で身も心も晴れ晴れと応援できたことに選手たちに感謝したいと思います。復路では一抹の不安が…。総合6位との報道に思わず喜びの雄叫びを発してしまいました。

選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。シード権獲得おめでとうございます。

(桜順会 会長 大熊 昇)

